

チャン・イーモウ、チェン・カイコー、ジャ・ジャンクー……
中国の映画人が語る日本の監督・俳優たち

映画がつなぐ 中国と日本

日中映画人インタビュー

劉文兵著／四六判並製 384 頁／本体 2000 円＋税 978-4-497-21815-5 [2018 年 7 月刊行]

国交正常化以前からの映画人の交流、文革時代の映画製作、高倉健のインパクト、
山田洋次・大林宣彦など日本の監督から受けた刺激……、
そして 21 世紀、映画大国となった中国と日本の新たな映画交流の形とは。
日中の映画人が語る貴重な証言集。

目次

はじめに 日中映画交流史の流れ

第一部 映画史の深層

冷戦時代の映画人交流

❖ 佐藤純子 (日本中国文化交流協会常任理事)

戦後、初めて訪日した中国の映画女優

❖ 謝芳 (女優)

「中国の黒澤明」と呼ばれた男

❖ 謝晋 (監督)

文革後の忘れ難い訪日体験

❖ 張金玲 (女優)

声優が語る日本映画の魅力

❖ 丁建華 (声優)

第四世代監督と日本映画

❖ 王好為 (監督)

[評伝] 日中映画交流のオーガナイザー

——徳間康快の「中国」

[補論] 元満映スタッフの戦後とアイデンティティ

——王徳成とその日本人妻

第二部 共同製作の現場で

第五世代監督にとっての日本映画

❖ 陳凱歌 (監督)

高倉健と香港ノワール

❖ ジョン・ウー (監督)

高倉健と『単騎、千里を走る。』

❖ 張芸謀 (監督)

中国社会の「今」を個人の目線から描く

❖ 賈樟柯 (監督)

第六世代監督と日本映画の出会い

❖ 王超 (監督)

新世代の監督と日本文化

❖ 路陽 (監督)

中国フィルム・ノワールと日中合作の可能性

❖ 忻鈺坤 (監督)

おわりに

あとがき／初出一覧／映画タイトル索引

東方書店 【中国・本の情報館】 <http://www.toho-shoten.co.jp>

東京店舗 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-3 ☎ 03-3294-1001 / FAX03-3294-1003 / shop@toho-shoten.co.jp

通信販売 〒175-0082 東京都板橋区高島平 1-10-2 ☎ 03-3937-0300 / FAX03-3937-0955 / tokyo@toho-shoten.co.jp

関西支社 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 2-6-1 ☎ 06-6337-4760 / FAX06-6337-4762 / kansai@toho-shoten.co.jp